

平成24年度事業計画書

平成24年度収支予算書

社団法人日本劇団協議会

東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3階

Tel 03-5909-4600 Fax 03-5909-4666

はじめに

平成 24 年度（2012 年度）は、日本劇団協議会の公益社団法人としての初年度となります。これを契機に現代演劇の振興に資する団体として、よりいっそう社会的役割を担っていかなければなりません。

平成 24 年 1 月 13 日、文化庁に設置された「劇場・音楽堂等の制度的な在り方に関する検討会」から「劇場・音楽堂等の制度的な在り方に関するまとめ」が出されました。ここでは芸術団体への新たな支援システムの在り方が検討されており、平成 22 年度に日本芸術文化振興会が先行して舞踊・音楽分野に新設したプログラムディレクター（PD）、プログラムオフィサー（PO）が、いよいよ今年度から演劇分野にも配置されます。

政府予算は、今年度も文化庁予算そのものは引き続き微増となっていますが、芸術団体への支援だけを見ると、減額となっています。

また、長引く不況に加え、昨年の東日本大震災の影響もあり、演劇公演を取りまく環境は今なお厳しい状況が続いています。

こうした動きの中で、公益法人日本劇団協議会には、現代演劇が今後いっそう発展していくための環境づくりに独自の検討を深めていくこと、広く社会へ働きかけを行っていくことが求められています。

平成 24 年度は、次項以降に策定した事業計画を正会員団体の力を結集して進めるとともに、広く演劇関連諸団体・演劇人・芸術文化団体との連携協力を深め、その交流の場としての役割も果たしていきます。

平成 24 年度(2012 年度)事業計画(案)
平成 24 年(2012 年)4月1日～平成 25 年(2013 年)3月 31 日

現代演劇の振興に関する事業

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業

(1) 高校生・中学生のための巡回公演（芸術文化振興基金に申請中）

昭和 49 年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成 2 年度からは芸術文化振興基金<現代舞台芸術創作普及事業>として実施している。

巡回作品は、平成 23 年 10 月 21 日開催の選考会で選考。

●期間と地域

平成 24 年 5 月～12 月 東京都ほか 1 道 2 府 20 県 7 作品 100 回

●演目、制作団体、回数

①『**ダイヤル ア ゴースト -幽霊派遣会社-**』制作／うりんこ（10 回）

作・演出／山崎清介

出演／原田邦英、柴田早苗、大谷勇次、下出祐子、内田成信、牧野和彦、新美英生

②『**ベニスの商人**』制作／芸優座（10 回）

作／W.シェイクスピア 演出／平塚仁郎

出演／川口勝也、斉藤奈美、西田康義、丸橋真樹、ほか

③『**キューリー×キューリー**』制作／青年劇場（20 回）

作／ジャン＝ノエル・ファンイック 演出／板倉哲

出演／広尾博、菅原修子、ほか

④『**ラリー ぼくが言わずにいたこと**』制作／東京演劇アンサンブル（20 回）

作／ジャネット・タージン 脚本・演出／公家義徳

出演／坂本勇樹、清水優華、神成美忍、原口久美子、他

⑤『**12 人の怒れる男たち**』制作／東京芸術座（20 回）

作／レジナルド・ローズ 演出／稲垣純

出演／北村耕太郎、井上鉄夫、下落合秋、山村勇人、鈴木健一朗、星野子熊、ほか

⑥『**千羽鶴**』制作／文化座（10 回）

原作／コリン・トーマス 潤色／比佐康 演出／磯村純

出演／青山真利子、ほか

⑦ミュージカル『火垂るの墓』 制作／ポプラ（10回）
原作／野坂昭如 作／神野純市 演出／木島恭
出演／細川学、鈴木大介、川越喜久美、他

（2）都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室（東京都教育委員会主催事業）
平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。平成23年度はポプラ制作の『火垂るの墓』を上演した。現在、下記の内容で公募中。

企画・制作／社団法人日本劇団協議会
演目／未定（公募中）
平成25年1月23日（水）～25日（金）（3回） 会場＝銀座ブロッサム中央会館

（3）演劇と教育シリーズ事業

学校教育における演劇ワークショップを推進する事業。

①検証ワークショップ

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップ等を実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする。

②セミナー

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップ等を行う場合、何に留意すればよいのか、子どもたちとどう向き合えばよいのか。その重要ポイントを学ぶ。

平成24年8月16日 会場／芸能花伝舎

講師：ケネス・テイラー（英国ミドルセックス大学 PGCE 課程主任教官）

（4）ラウンドテーブル「学校公演の現状と未来（仮）」

学校における芸術鑑賞の状況やこれからの青少年を対象とした演劇の在り方を現場の教師と創造団体で探る懇談会

平成24年10月（予定） 会場／芸能花伝舎 講師／高等学校の担当教師、他

2. 現代演劇に関する人材育成事業

（1）日本の演劇人を育てるプロジェクト

～トップレベルの演劇人を多面的に育成し、現代演劇の振興発展を図る～

（文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業に申請中）

これまで実施してきた事業を再構築し、統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事

業を行い、世界に通用する創造性豊かな新進芸術家（演劇人）を育成する。

主催／文化庁 制作／社団法人日本劇団協議会

① 在外研修の成果

文化庁新進芸術家海外研修制度（平成 13 年度までは芸術家在外研修、14 年より 20 年度までは新進芸術家海外留学制度）により研修を行った若手芸術家に研修成果を発表する機会を提供するという事業。平成 17 年度より実施しているが、23 年度の『ポルノグラフィ』からは新たな枠組みの中で実施している。

『ウェルズロード 12 番地』

作・演出／土田英生（平成 15 年度派遣） 美術／伊藤雅子（平成 15 年度派遣）
プロデューサー／森正敏（平成 11 年度派遣）
平成 25 年 1 月 25 日～2 月 3 日（10 回予定） 会場／青年座劇場

② 「日本の劇」戯曲賞 2012

現在第一線で活躍する演出家たちが選考し、最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。平成 22 年度より文化庁の委託事業として実施、平成 23 年度は 60 作品の応募の中から予備選考で 5 作品が選ばれ、さらに選考の結果、鈴木穰氏の『にわか雨、ときたま雨宿り』が最優秀賞に決定。3 月 23 日より恵比寿・エコー劇場において西川信廣氏の演出で上演。

選考委員／丹野郁弓、土田英生、西川信廣、原田一樹、宮田慶子
応募締切／6 月 29 日 選考会／8 月（予備選考は 7 月）
公演／平成 25 年 3 月 15 日～20 日 7 回 会場／恵比寿・エコー劇場
公演に関するプロデューサー／未定

③ 新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成 14 年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成 17 年度から 21 年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成 23 年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別に実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

【劇作家部門】

A. 『リハーサル』

作（育成対象）／大塩哲史（北京蝶々）
演出／小林七緒
プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）
平成 25 年 1 月 17 日～29 日（15 回） 会場／Space 早稲田

B. 「ミュージカル『ピフォア・ライン（仮題）』」

作・作詞・脚本（育成対象）／長田育恵（演劇ユニットてがみ座）

演出／坂口阿紀

プロデューサー／吉田健二（イツツフォーリーズ）

平成 25 年 1 月 30 日～2 月 3 日（7 回） 会場／恵比寿・エコー劇場

【俳優部門】

A. 『輪舞（ロンド）』

原作／アルトゥル・シュニッツラー 脚色・演出／橋口幸絵

プロデューサー／斎藤歩（TPS）

平成 24 年 6 月 27 日～7 月 2 日（7 回） 会場／シアター ZOO

B. 『女狐（めぎつね）』

作・演出／岡部耕大

プロデューサー／岡部耕大（岡部企画）

平成 24 年 8 月 18 日～24 日（10 回） 会場／ワーサルシアター

C. 『11人いる！』

原作／萩尾望都 脚本・演出／倉田淳

プロデューサー／吉田隆太（スタジオライブ）

平成 25 年 1 月 7 日～20 日（16 回） 会場／紀伊國屋ホール

D. 「ミュージカル『今ここにあなたといること』-300 日の記録-」

原作／兵藤友彦 脚本／篠原久美子 演出／木島恭

プロデューサー／植木悟（ポプラ）

平成 25 年 1 月 31 日～2 月 3 日（7 回） 会場／中野区立野方区民ホール

③新進演劇人集中講座

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

A. 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ

平成 24 年 7 月 1 日～15 日 会場／文学座稽古場

講師／西川信廣

コーディネーター／佐々木綾香・久保青澄（文学座）

B. モスクワ芸術座附属演劇大学夏季ワークショップ in 東京 2012

平成 24 年 7 月 15 日～8 月 1 日 会場／青年劇場スタジオ結

講師／セルゲイ・シェンタリンスキイ（モスクワ芸術座附属演劇大学教授）

ヴィクトル・ニジェリスコイ（立教大学現代心理学部准教授）

コーディネーター／福島明夫（青年劇場）

C. エデュケーションワークショップ 2012

平成 24 年 7 月 30 日～8 月 8 日 会場／朋友芸術センター
講師：ケネス・テイラー（英国ミドルセックス大学 PGCE 課程主任教官）
コーディネーター／夏川正一・西海真理（朋友）

D. 声優ワークショップ

平成 24 年 8 月 10 日～12 日 会場／芸能花伝舎
講師／野村道子、他
コーディネーター／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）

E. マールイ・シアターズ・ワークショップ

平成 24 年 8 月 10 日～25 日 会場／アトリエ俳小
講師／ウラジーミル・ベイリス（マールイ劇場主任演出家）
コーディネーター／いがりたかし（俳小）

3. 現代演劇に関する調査研究事業

- ①年間の正会員団体の公演に関する実態調査
- ②年間の正会員団体の学校公演・海外公演の実態調査
- ③現代演劇の全国巡演状況および観客組織の実態調査
- ④上記の調査を基にした研究会の実施

4. 現代演劇に関する広報事業

- ①機関誌「j o i n」の発行（年 3 回から 4 回）
- ②日本劇団協議会ホームページの更新管理（随時）

<h2>そ の 他</h2>

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝

- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行(随時)
 - (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
 - (4) 事業の斡旋
文化庁新進芸術家海外留学制度研修員の推薦
 - (5) 他の団体との交流提携
芸術家会議、社団法人芸能実演家団体協議会(芸団協)、一般社団法人映像実演権利者合同機構(PRE)、俳優関連団体連絡協議会(俳団協)、東京都芸術文化団体協議会(都芸協)、全国演劇鑑賞団体ほか
- ①子どもと舞台芸術－出会いのフォーラム実行委員会主催事業
平成24年7月26日 会場/オリンピック記念青少年センター